

# 令和7年度 第2回金沢市地球温暖化対策推進協議会

日時 令和8年1月22日 14:00～16:00  
場所 金沢市第二本庁舎2階 2203会議室

## 次 第

### 1. 開 会

### 2. 議 事

- |                              |       |
|------------------------------|-------|
| (1) 金沢市 温室効果ガス排出量(2023年度)確報値 | 【資料1】 |
| (2) 金沢市 エネルギー自給率(2024年度)確報値  | 【資料2】 |
| (3) 金沢市地球温暖化対策実行計画の点検・評価     | 【資料3】 |
| (4) 令和7年度 啓発事業の実施状況          | 【資料4】 |
| (5) 令和8年度 事業(案)              | 【資料5】 |

### 3. 閉 会

# 金沢市地球温暖化対策推進協議会 委員名簿

令和7年4月1日現在(順不同、敬称略)

氏名	所属
児玉 昭雄	金沢大学教授
市山 勉	金沢商工会議所環境問題委員会副委員長
乙村 恵子	金沢工コライフくらぶ
斎藤 毅	金沢大学講師
神 和成	石川県木造住宅協会副会長
能木場 由紀子	金沢市校下婦人会連絡協議会会长
円井 基史	金沢工業大学教授
宮井 利之	金沢工コ推進事業者ネットワーク代表運営委員
山根 克巳	北陸電力株式会社石川支店総務部長
橘 泰至	市民(公募)
山田 瞳	市民(公募)

(11名)

# 金沢市 温室効果ガス排出量 (2023年度)

資料1

## (1) 金沢市の温室効果ガス排出量【確報値】

(単位:千t-CO<sub>2</sub>)

		2013年度	2022年度	(R5) (本年調査)	2023年度			2030年度
		(H25) (基準年)	(R4) (前年調査)		前年比	基準年比	構成比 (CO <sub>2</sub> 内訳)	(R12) (短期目標)
二酸化炭素	産業部門	482	372	360	▲ 3.2%	▲ 25.3%	13.3%	<span style="color: black;">■ 短期目標 基準年(2013年度)比 50%削減</span> <span style="color: black;">■ 長期目標 2050年度に温室効果 ガス排出量実質ゼロ</span>
	家庭部門	971	722	727	0.7%	▲ 25.1%	26.8%	
	業務部門	1,049	838	783	▲ 6.6%	▲ 25.4%	28.9%	
	運輸部門	894	755	752	▲ 0.4%	▲ 15.9%	27.7%	
	廃棄物部門	75	105	93	▲ 11.4%	24.0%	3.4%	
	計	3,469	2,793	2,714	▲ 2.8%	▲ 21.8%		
メタン		15	16	18	12.5%	20.0%		
一酸化二窒素		48	43	38	▲ 11.6%	▲ 20.8%		
ハイドロフルオロカーボン		4	5	4	▲ 20.0%	0.0%		
合計		3,537	2,857	2,774	▲ 2.9%	▲ 21.6%		1,743

※端数処理の関係により、合計値等が一致しない場合があります。

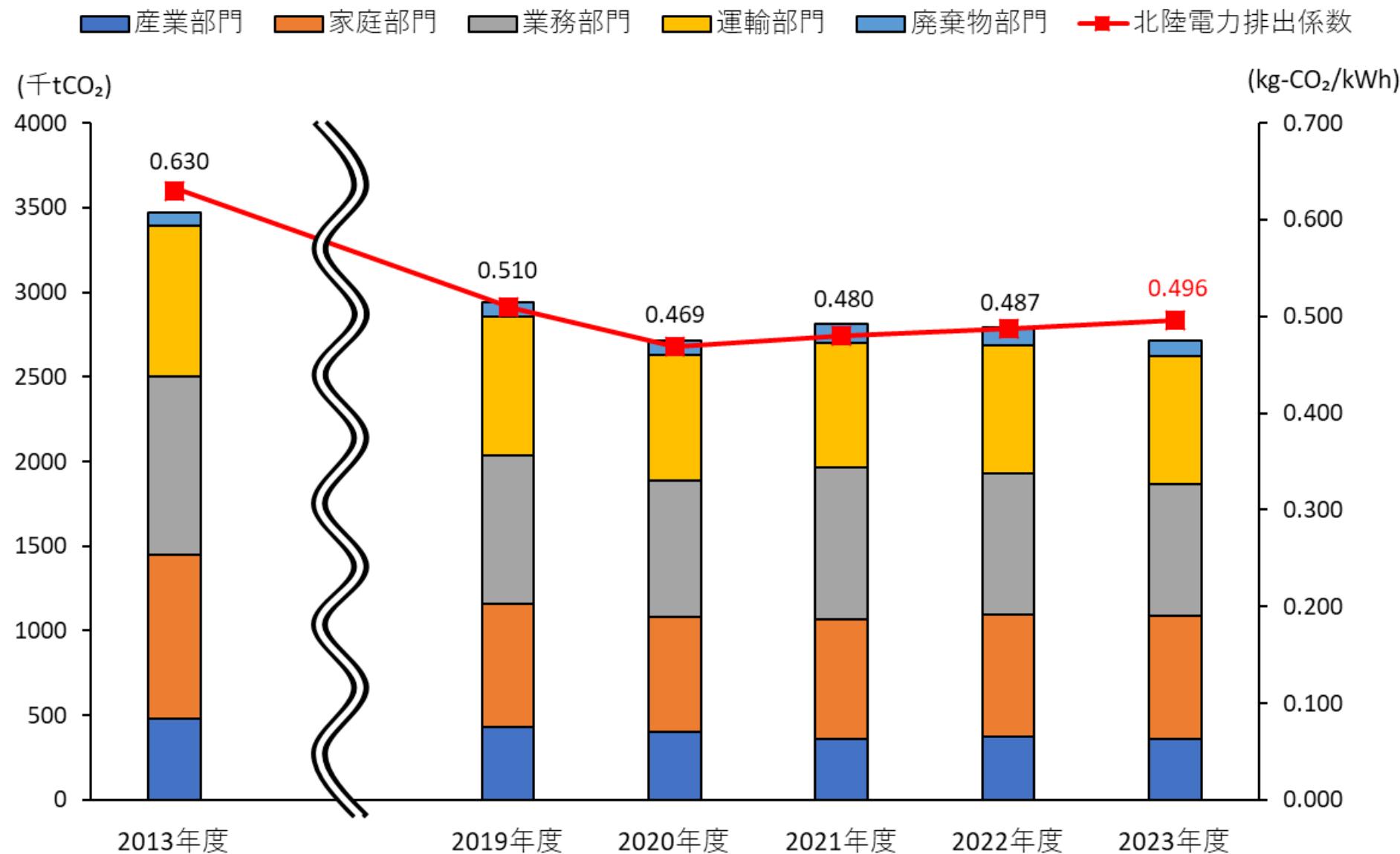
## (2) 部門別エネルギー消費量【確報値】

(単位:  $10^{12}\text{J} = \text{TJ}$ )

	2013年度	2022年度	2023年度			
	(H25) (基準年)	(R4) (前年調査)	(R5) (本年調査)	前年比	基準年比	構成比
産業部門	4,087	3,645	3,525	▲3.3%	▲13.7%	12.3%
家庭部門	8,090	6,919	6,740	▲2.6%	▲16.7%	23.5%
業務部門	8,674	7,992	7,366	▲7.8%	▲15.1%	25.7%
運輸部門	13,110	11,074	11,017	▲0.5%	▲16.0%	38.5%
合計	33,961	29,630	28,647	▲3.3%	▲15.6%	100.0%

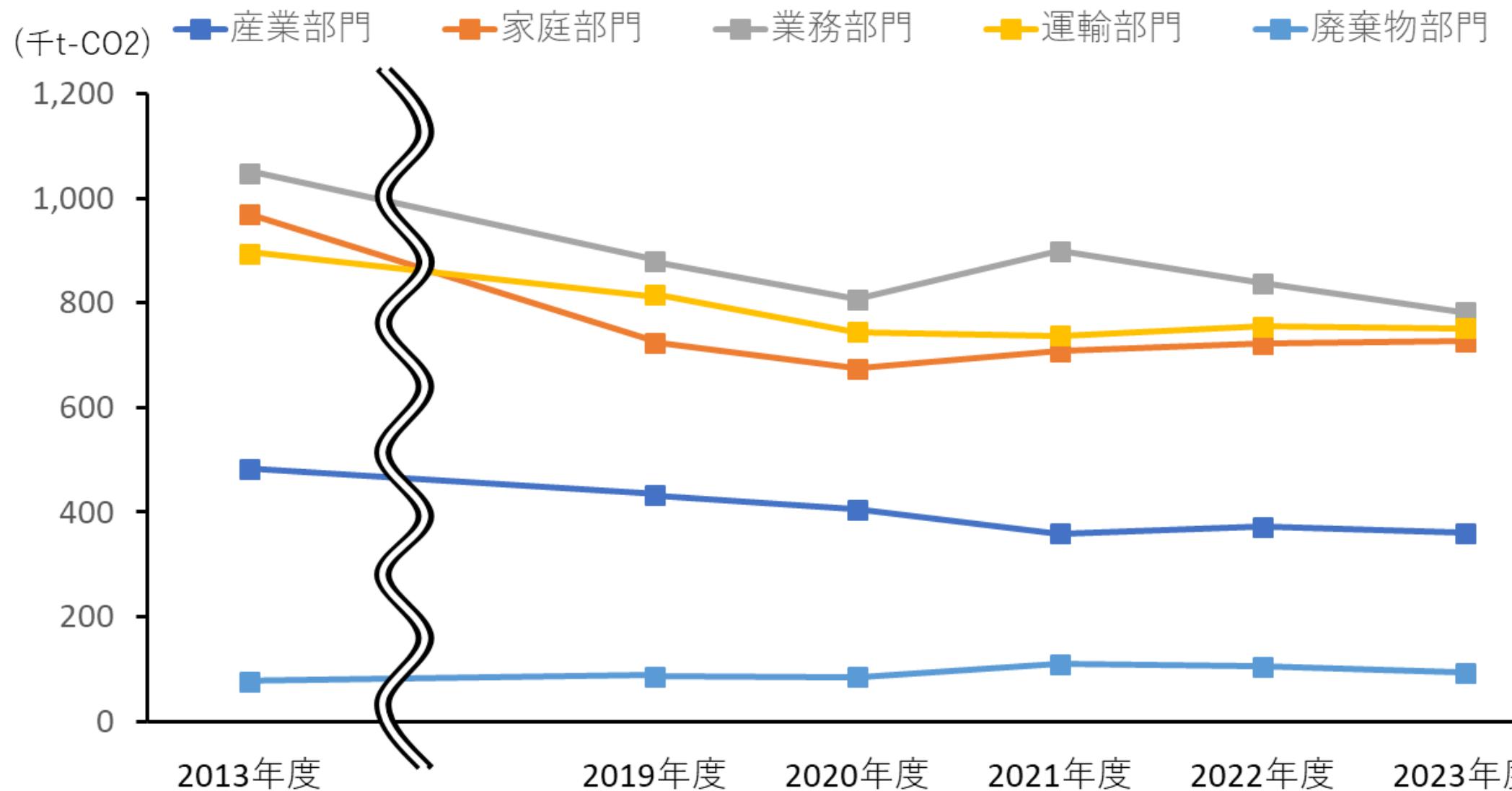
※端数処理の関係により、合計値等が一致しない場合があります。

### (3) 部門別CO2排出量及び北陸電力排出係数の推移



※国マニュアルに従い、2023年度実績から排出係数の種類を変更

#### (4) 部門別CO<sub>2</sub>排出量の推移グラフ



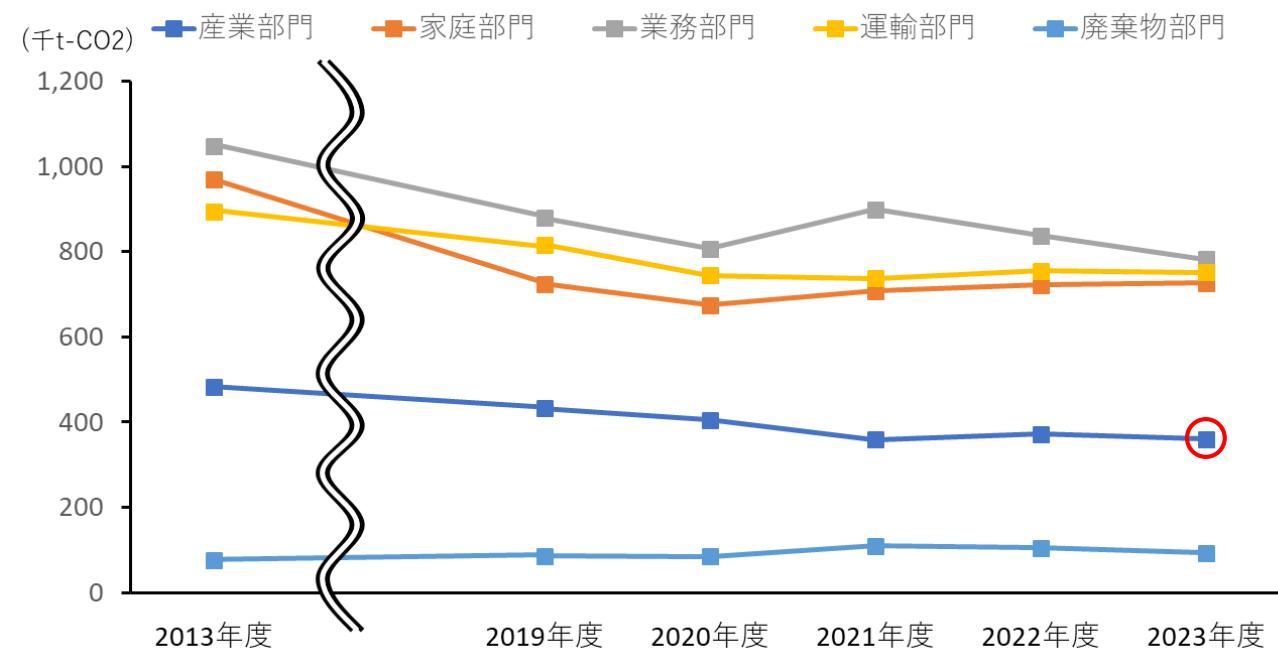
## (5) 各部門における温室効果ガス排出量増減について（対前年度）

### ① 産業部門【3.2%減】

#### ■ 製造業の国内生産活動の減少

- ・電気や石炭等の使用量減少に伴うエネルギー消費量の減

（出典：環境省 2023年度の我が国の温室効果ガス排出量及び吸収量について）



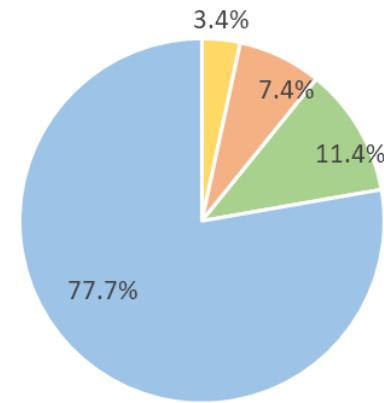
## ② 家庭部門【0.7%増】

«基礎情報» 金沢市の日平均気温の月平均値 (°C)

年度／月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
2021年度	12.9	18.0	22.5	27.0	27.1	23.4	18.3	12.3	7.0	3.4	3.3	8.9
2022年度	13.8	18.5	23.4	27.3	27.9	24.5	17.2	13.6	6.1	4.3	4.9	10.5
<b>2023年度</b>	13.9	18.4	22.9	28.0	<b>30.5</b>	26.6	17.8	13.2	7.7	5.4	6.2	7.4

(出典: 気象庁)

家庭部門のエネルギー種別CO<sub>2</sub>排出比率



### ■ 電気使用量の増加

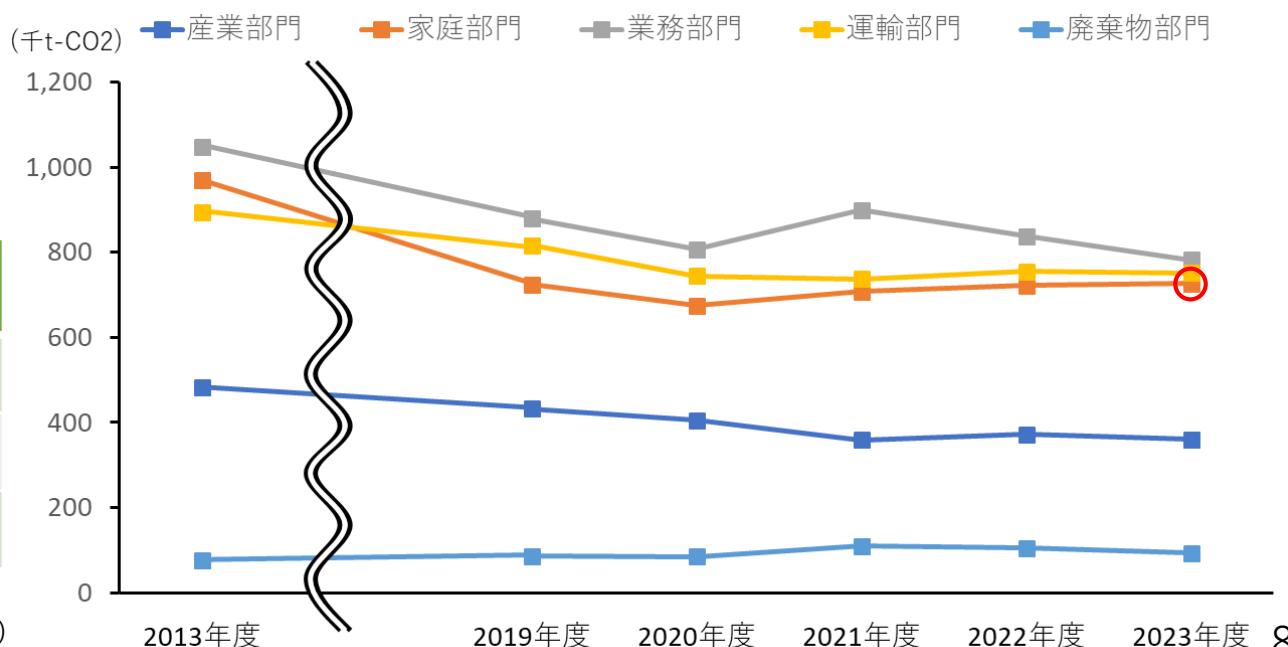
#### ・家庭部門における電気使用量の増加に伴うエネルギー消費量の増

(参考) 家庭部門の電気使用量

- ・世帯当たりの電気使用量は減少
- ・世帯数は増加
- ・灯油使用量は減少

	世帯あたり電気使用量 (kWh/世帯・年)	世帯数	電気使用量 (千kWh)	灯油使用量 (kL)
2021年度	5,826.9	209,004	1,060,047	45,385
2022年度	6,354.0	210,382	1,132,181	37,953
<b>2023年度</b>	<b>6,254.3</b>	<b>211,581</b>	<b>1,140,048</b>	<b>33,380</b>

(出典: e-Stat家計調査 を加工して作成)



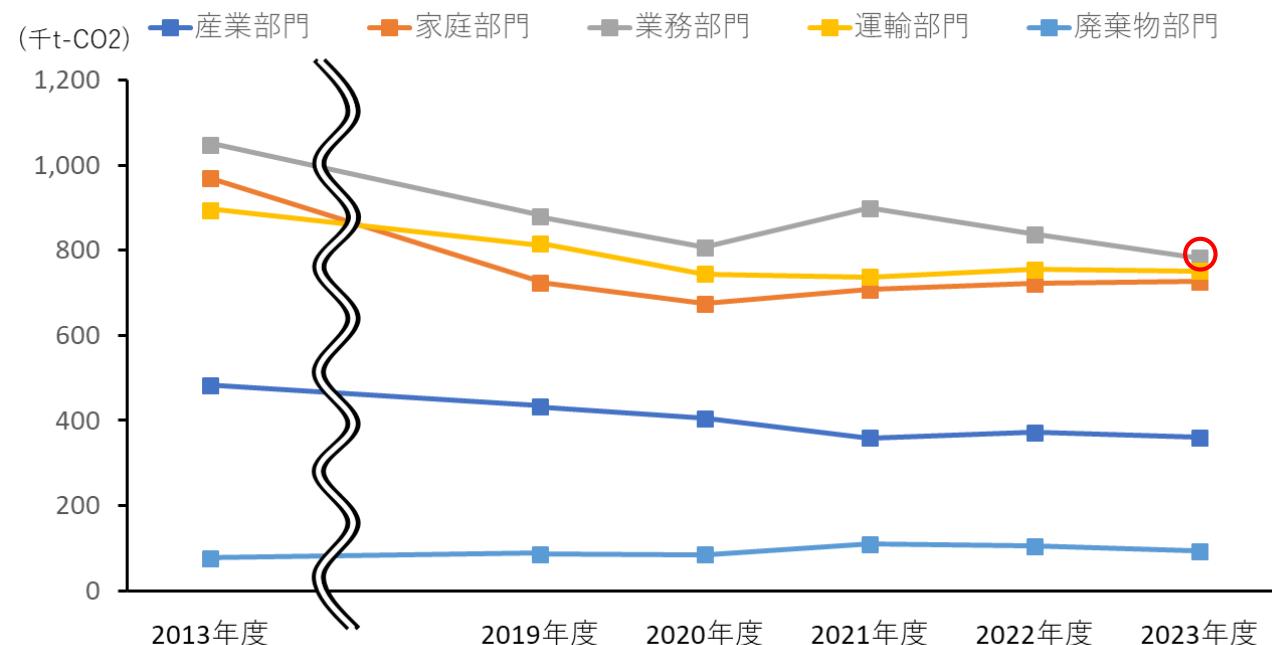
### ③ 業務部門【6.6%減】

- 省エネの進展等によるエネルギー消費量の減少
  - ・電気、軽油、A重油の使用量がいずれも減少

(参考) 電気・軽油・A重油使用量

	電気使用量(千kWh)	軽油使用量(kL)	A重油使用量(kL)
2022年度	1,321,728	13,904	13,322
2023年度	<b>1,224,582</b>	<b>9,587</b>	<b>9,733</b>

(出典: 総合エネルギー調査統計 を加工して作成)



## ④ 運輸部門【0.4%減】

### ■ 自動車の燃費改善等によるエネルギー消費量の減少、市内の車種別ガソリン使用量の減少、EV台数の増加

#### (参考1) 市内の車種別ガソリン使用量

- ・全体的にガソリン使用量は減少

	乗用（普通）	乗用（HV）	乗用（小型）	軽自動車	合計
2021年度	51,968	27,736	42,320	44,187	166,210
2022年度	49,490	31,334	45,413	45,949	172,187
<b>2023年度</b>	<b>48,964</b>	<b>34,874</b>	<b>38,756</b>	<b>46,116</b>	<b>168,710</b>

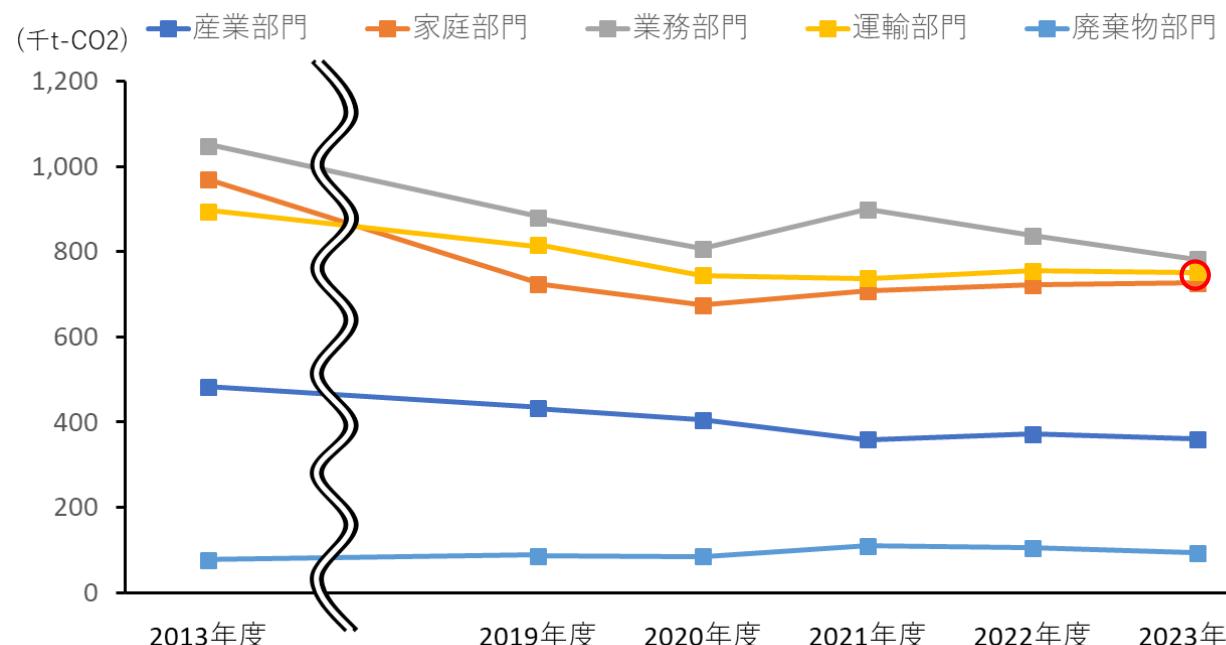
(kL)

(出典：国土交通省 交通関係統計資料)

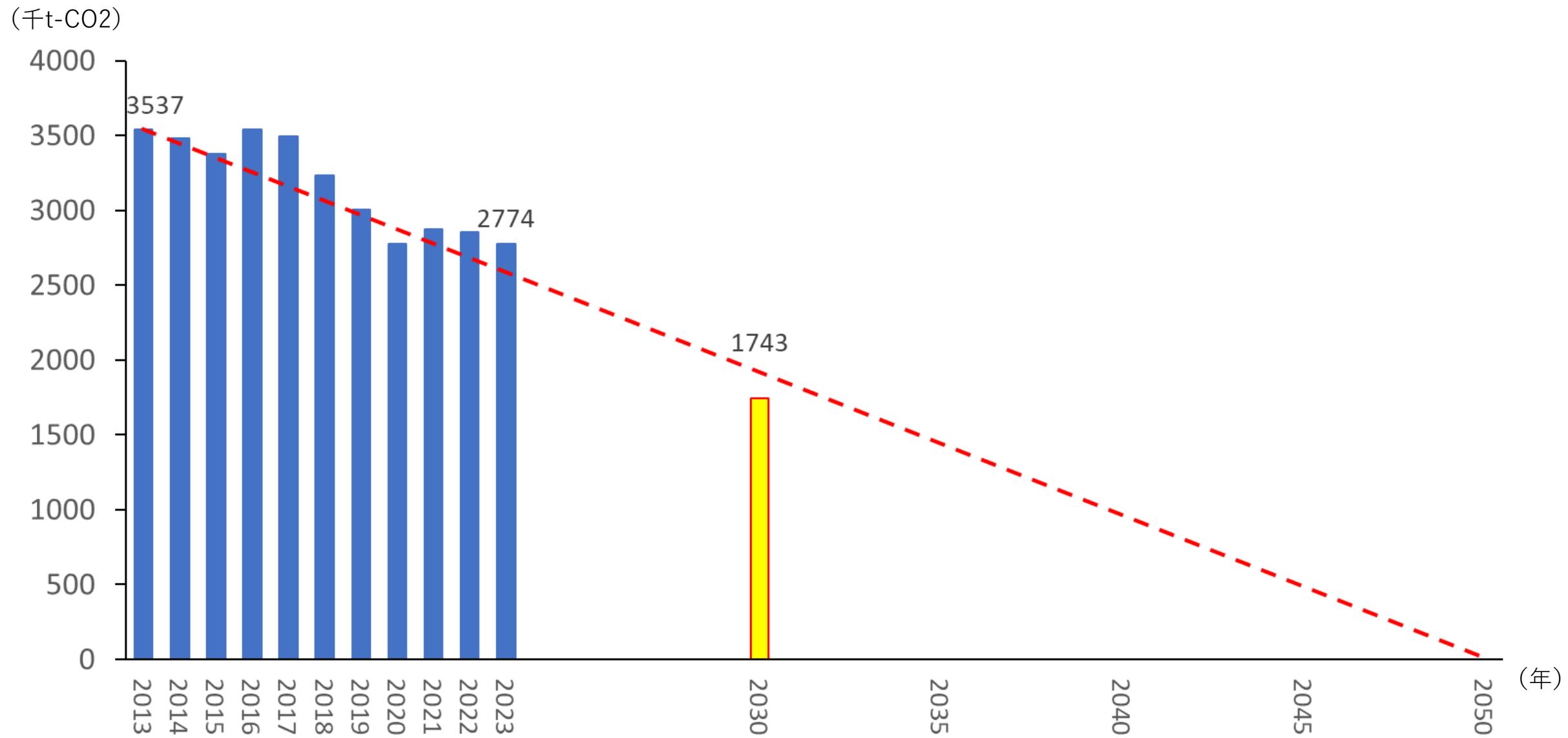
#### (参考2) 市内のHV及びEVの台数

年 度	H V	E V
2021年度	53,884	734
2022年度	58,543	993
<b>2023年度</b>	<b>63,540</b>	<b>1,105</b>

(出典：国土交通省 交通関係統計資料)



## (6) 金沢市における温室効果ガス排出量の2030年度及び2050年度目標に対する進捗状況

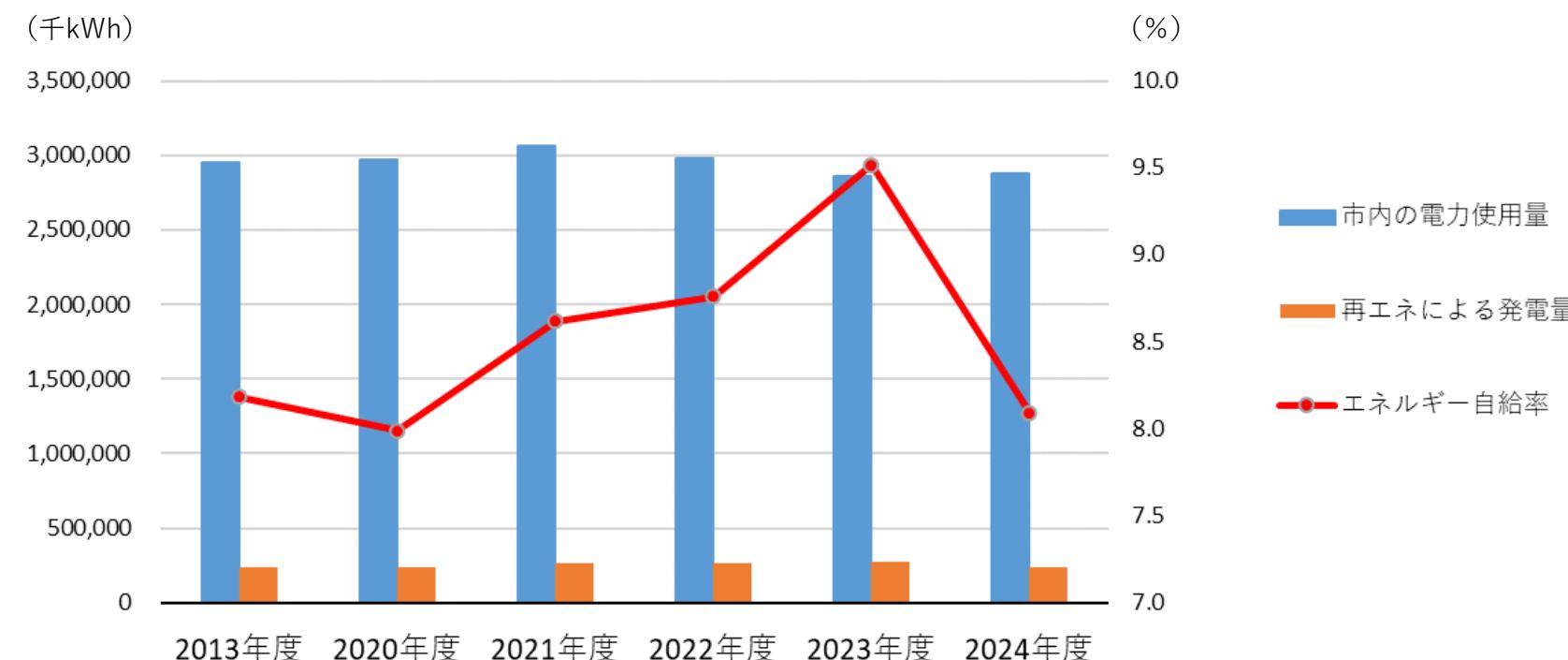


# 金沢市 エネルギー自給率(2024年度)

## (1) 金沢市のエネルギー自給率

	2013年度 (H25)	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)	2030年度 R12(短期目標)
市内の電力使用量(千kWh)	2,947,989	2,965,167	3,062,393	2,983,215	2,855,591	2,880,797	2,700,000
再エネによる発電量(千kWh)	241,207	236,846	263,898	261,347	271,728	233,157	350,000
エネルギー自給率(※)	8.2%	8.0%	8.6%	8.8%	9.5%	8.1%	13.0%

※ エネルギー自給率とは本市内の電力需要量に対する再生可能エネルギー等による発電量の割合をいう。



## (2) 再生可能エネルギーによる発電量の内訳

(千kWh)

		2013年度 (H25)	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)	
再生可能エネルギーによる発電	市	水力発電	152,349	113,351	138,914			※ 1
		廃棄物発電	59,924	56,121	55,621	59,563	53,561	※ 2
		太陽光・小型風力	340	340	430	861	860	724
		小水力・マイクロ水力	293	250	273	256	213	229
		モデル事業	560	4,748	4,748			※ 3
	計		213,466	174,810	199,986	60,680	54,634	29,456
	市民・事業者・県	水力発電				134,204	147,792	130,822
		太陽光発電(住宅)	11,095	22,602	24,216	26,361	28,767	31,321
		太陽光発電(事業所)	13,946	36,399	36,628	37,040	37,464	38,510
		太陽光発電(県有施設)	381	459	466	478	478	478
		バイオマス(犀川左岸)	2,319	2,576	2,602	2,584	2,593	2,571
	計		27,741	62,036	63,912	200,667	217,094	203,702
合計		241,207	236,846	263,898	261,347	271,728	233,157	

・端数処理の関係により、合計値等が一致しない場合がある。

・発電量は、実績を把握できるものを除き、「設備容量(kW) × 24h × 365日 × 設備利用率」として機械的に算出

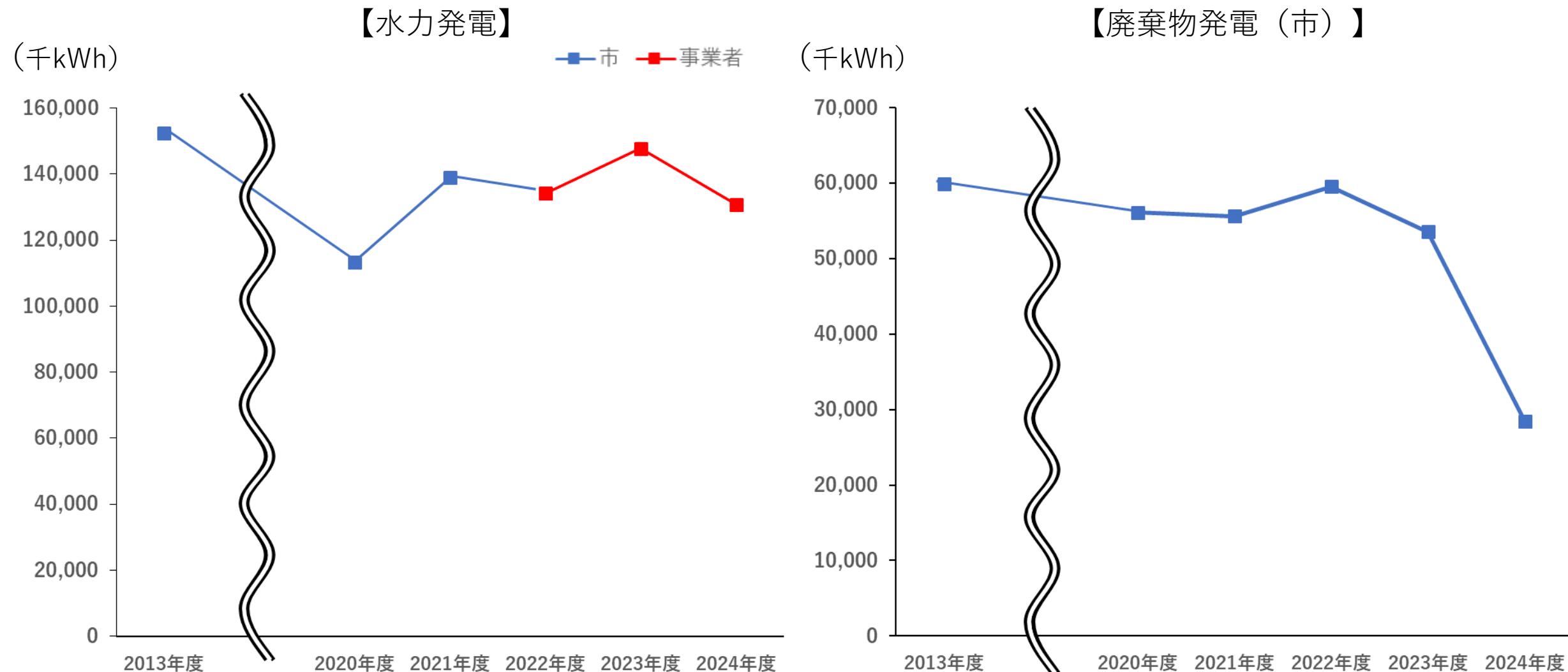
※1 金沢市所有の水力発電所(5箇所)を金沢エナジーに発電水利権を譲渡したため、R4年度実績から事業者として計上

※2 西部環境エネルギーセンターの発電機故障に伴い、発電量が減少

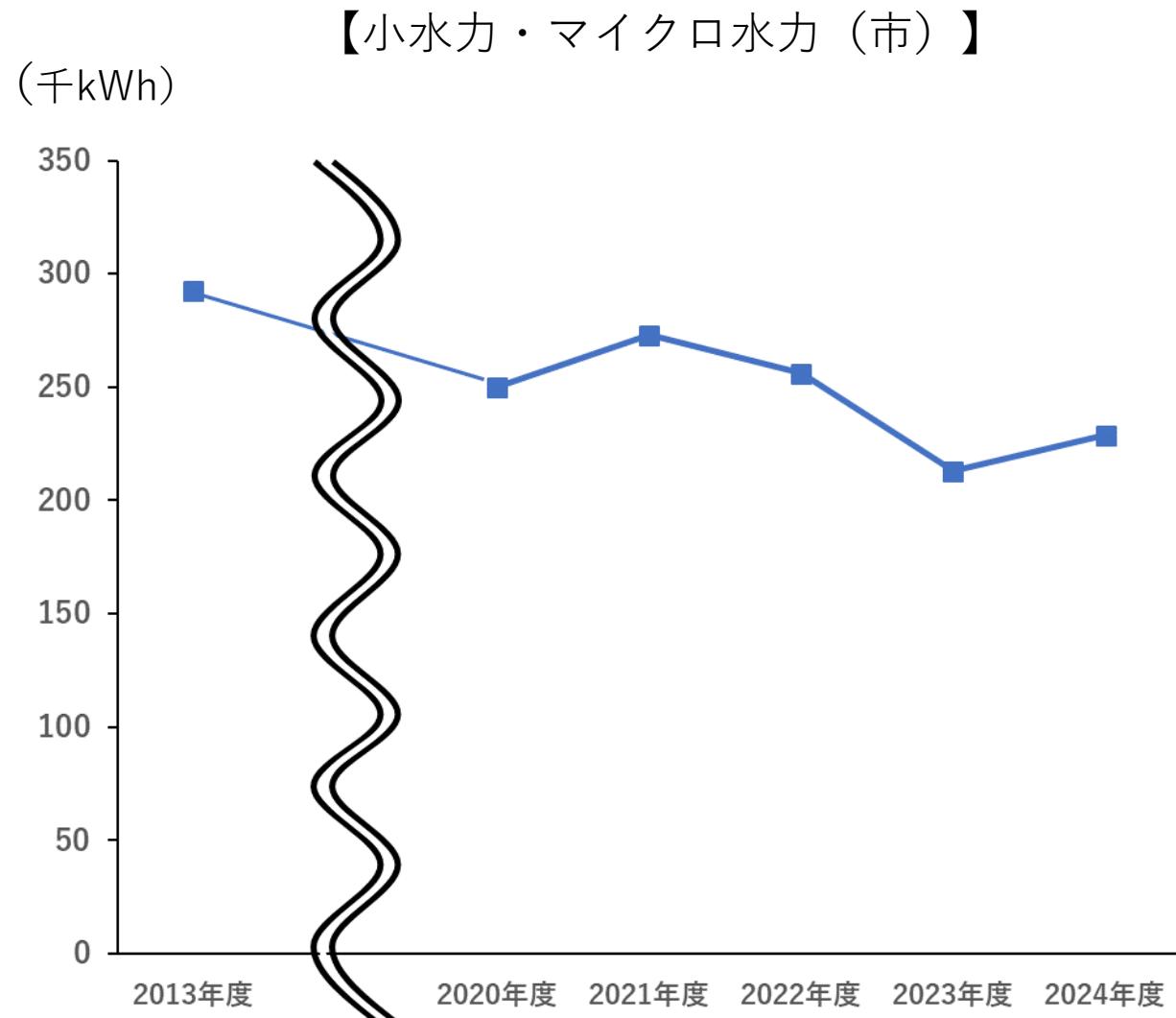
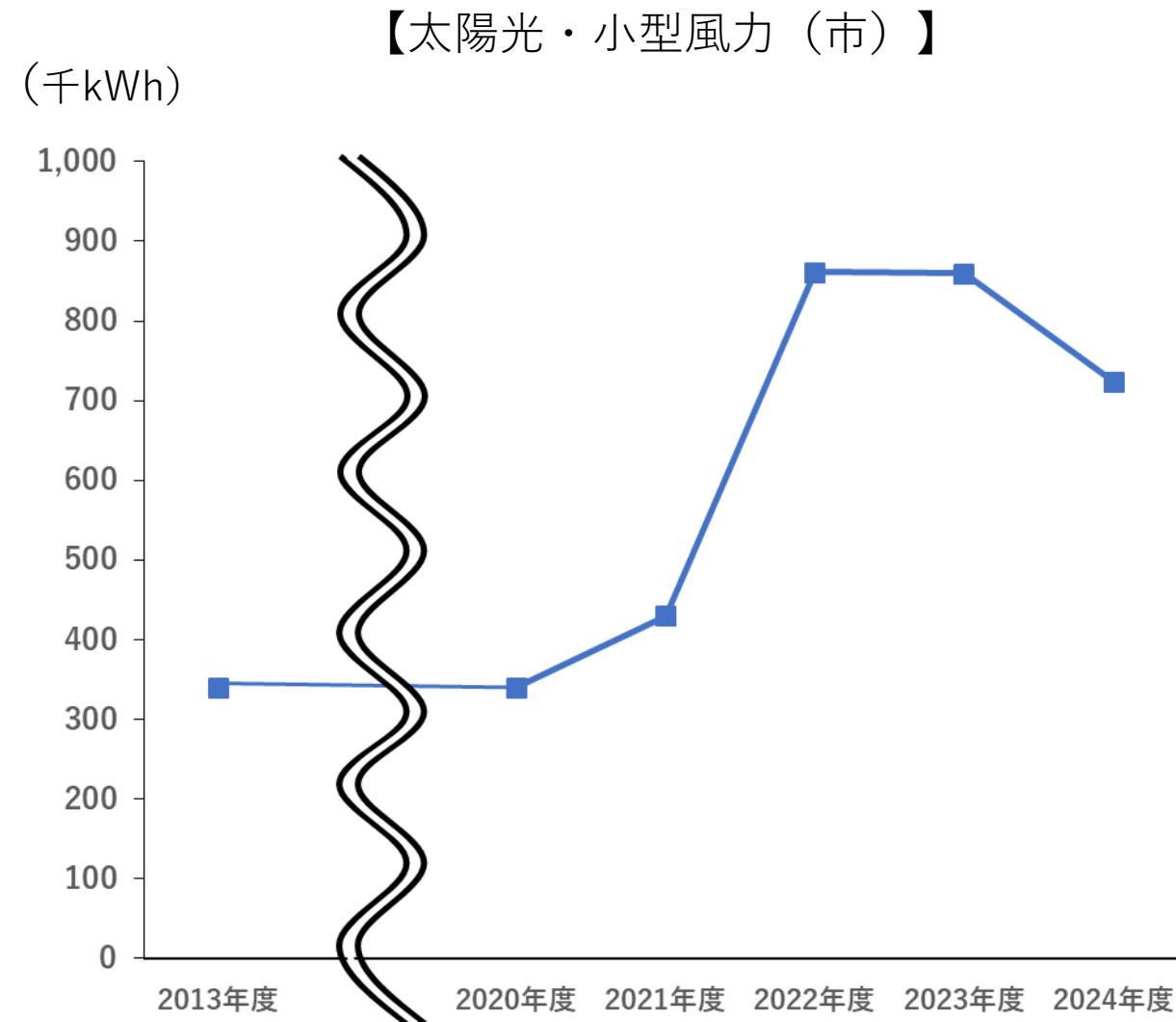
※3 モデル事業該当設備は、R4年度実績から各エネルギー源に統合

※4 FIT/FIP導入・移行容量のうち10kW未満を住宅、10kW以上を事業所として計算

### (3) 再生可能エネルギー別発電量の推移グラフ

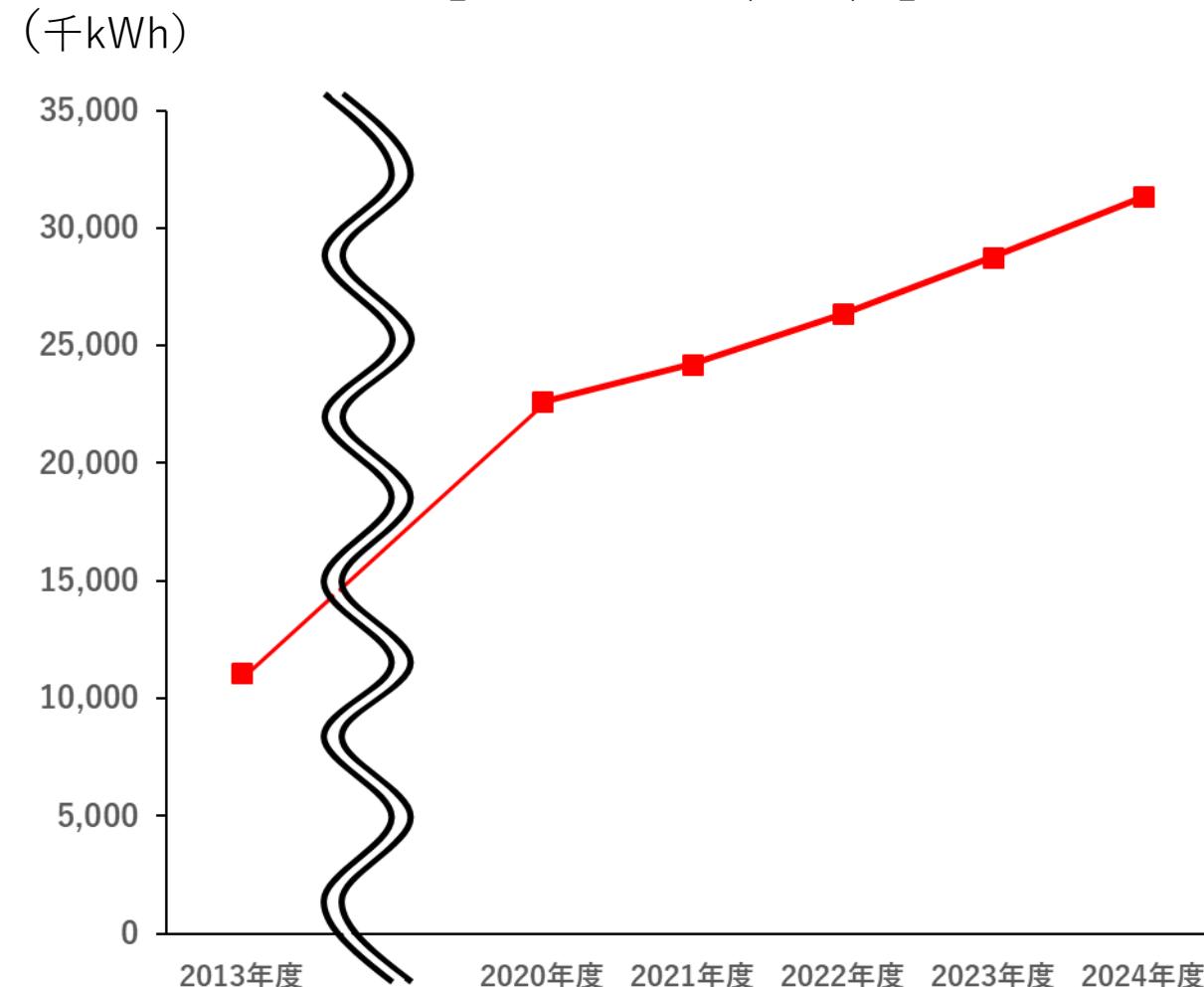


### (3) 再生可能エネルギー別発電量の推移グラフ

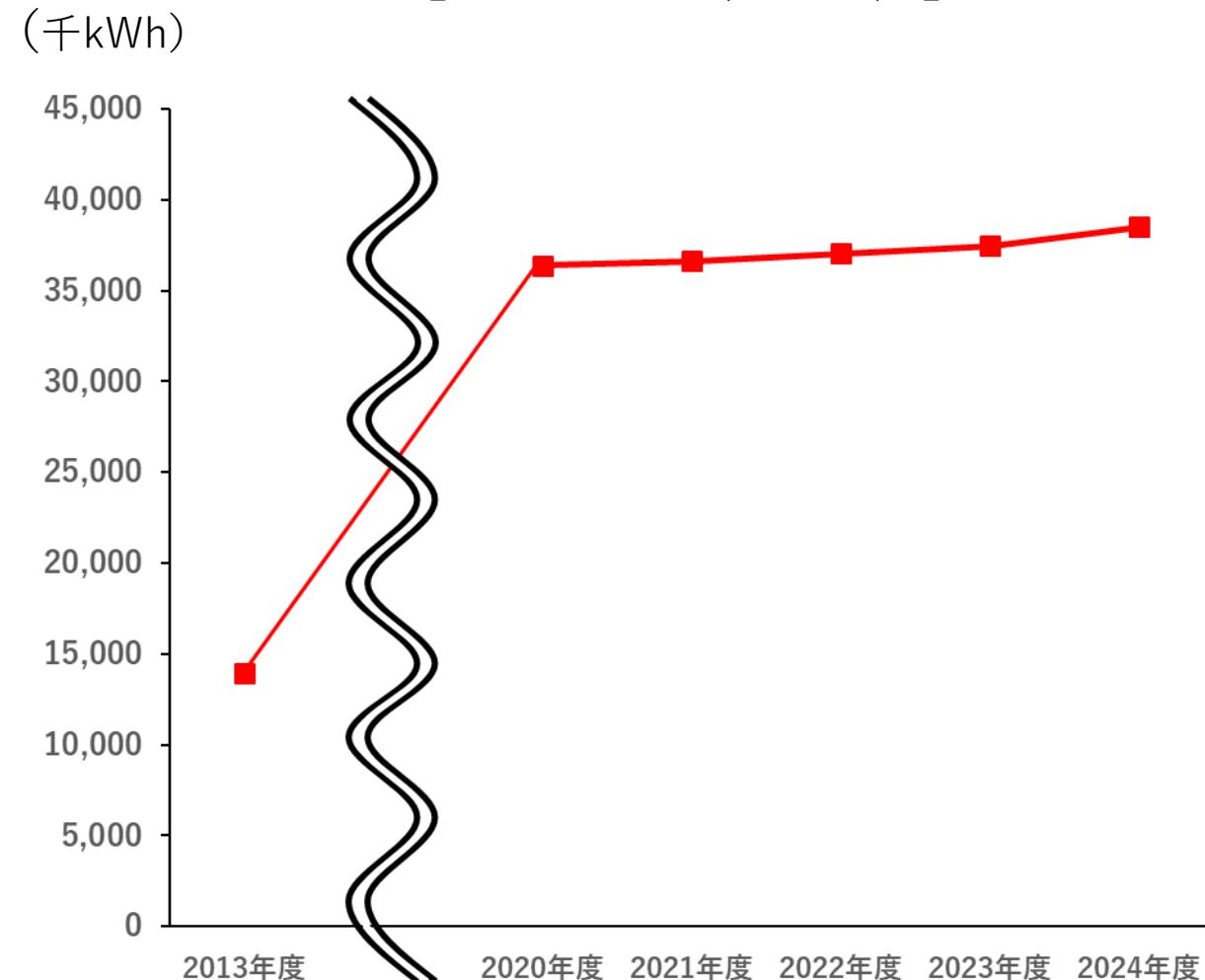


### (3) 再生可能エネルギー別発電量の推移グラフ

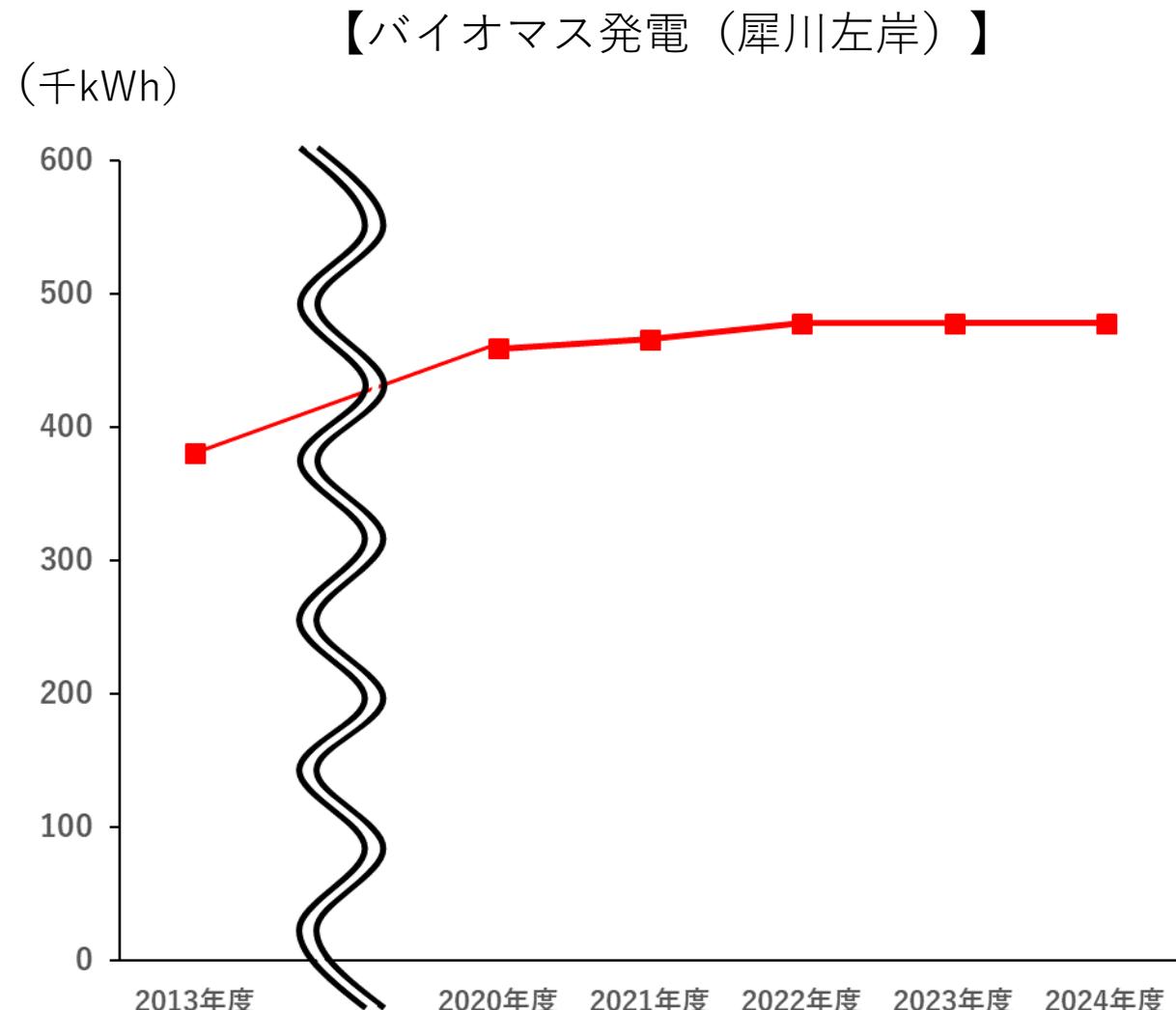
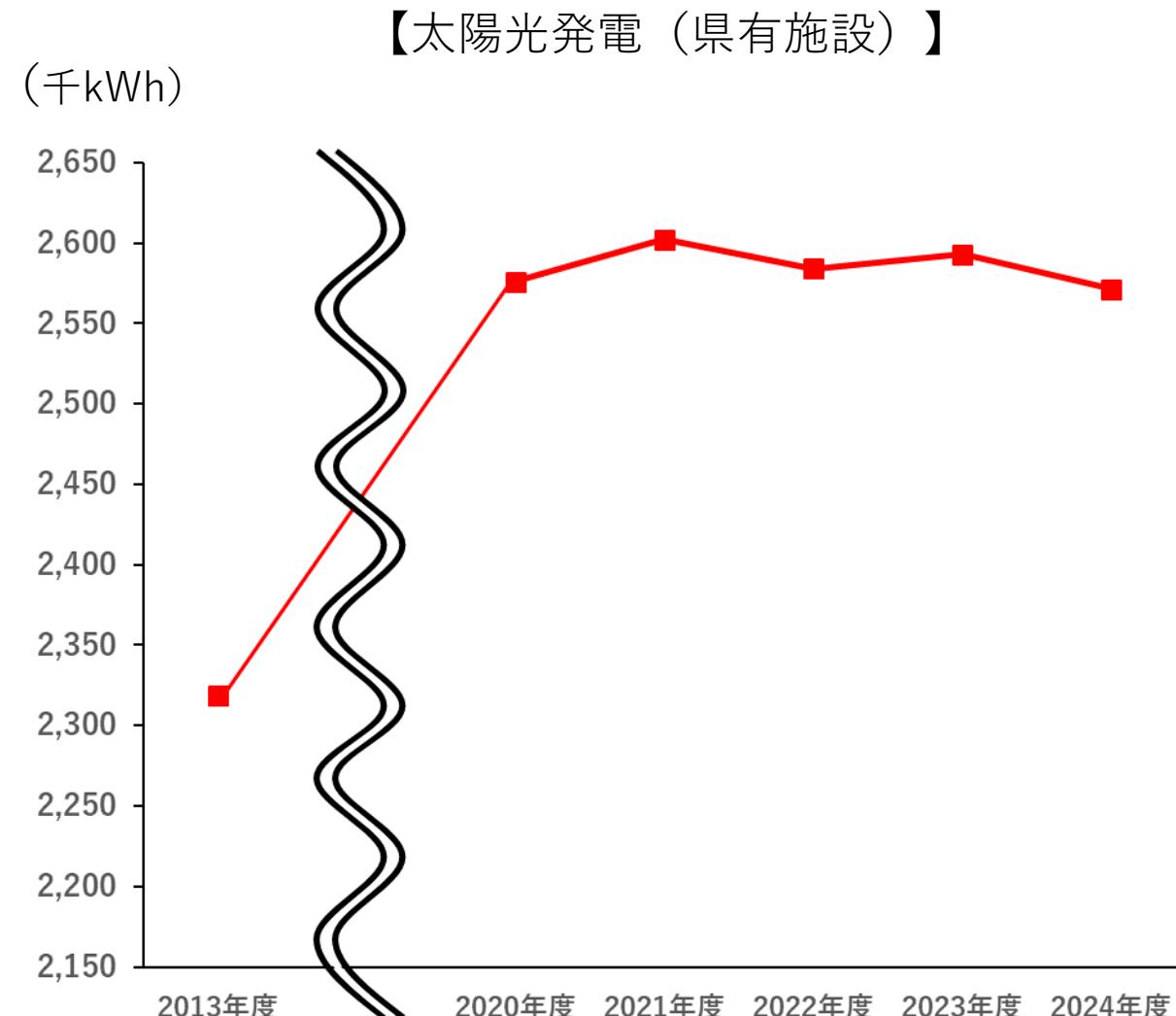
【太陽光発電（住宅）】



【太陽光発電（事業所）】



### (3) 再生可能エネルギー別発電量の推移グラフ



# 金沢市地球温暖化対策実行計画の点検・評価

- 計画に掲げた各取組項目について基本方針ごとに令和6年度の事業実績について評価を行う。
- 取組項目ごとに、令和6年度の取組内容が、充実した内容となっているか総合的に判断する。
- 評価判断基準は以下のとおりである。

評価	内 容
◎	令和6年度の取組内容や取組実績が、これまでより <u>著しく拡充又は進捗</u> していると判断できる場合
○	令和6年度の取組内容や取組実績が、これまでより <u>拡充又は進捗</u> していると判断できる場合
△	令和6年度の取組実績に拡大は見られないが、 <u>取組が継続</u> され進捗していると判断できる場合
×	令和6年度の取組内容が、これまでの取組内容より <u>後退</u> していると判断できる場合

# 基本方針1 再生可能エネルギー等の利用促進と限りある資源の有効活用

事務局評価



項目	これまでの主な実績	R6年度 実績	今後(予定含む)
1. 小水力発電設備の設置促進	・新辰巳発電所：200kW (H26～) ・城北水質管理センター：2kW (H27～)	・新規なし	・新規予定なし
2. 太陽光発電設備等の設置促進	・太陽光補助：個人 101件 事業者0件(R5) ・蓄電池補助：個人 134件 事業者1件(R5) ※事業者向けはR5～実施	・太陽光：個人 81件 事業者 5件 ・蓄電池：個人133件事業者 1件	・個人向けの補助対象にPPA/リースを追加(R7.4～) ・事業者向けの補助額を拡充(国交付金活用 R7.4～)
3. バイオマスの有効活用	・木質ペレットストーブ補助：5件 (R4)、4件 (R5) ・林地残材混焼：300t (R4、R5)	・木質ペレットストーブ補助 ：3件(国交付金活用 R6.11～) ・林地残材混焼：休止	・林地残材混焼休止(R7)
4. 再生可能エネルギーの利用を推進するための制度、体制の整備	・卒FIT電力を金沢海みらい図書館で使用 (R4～) ・エコ推進事業者ネットワーク:96社 (R5)	・エコ推進事業者：100社(累計)	・卒FIT電力を泉野図書館で使用(R7.4～) ・重伝建地区(東山ひがし,主計町)への再エネ電力供給開始 (R7.6～)
5. 公共施設における再生可能エネルギーの導入拡大	・東西環境エネルギーセンターのごみ発電によるCO2ゼロ電力を第一・第二本庁舎、21世紀美術館等で使用 (R4～)	・ごみ発電CO2ゼロ電力を継続して使用(計17施設) ・防災拠点等太陽光発電設備設置(森山町小、泉中 計20kW) ・カーボンニュートラルガス、水力発電電力を共同調理場3か所で使用開始(R6.10～)	・防災拠点等設置太陽光発電設備設置(R7：朝霧台小、R8：泉野福祉健康センター) ・カーボンニュートラルガス、水力発電電力を南部共同調理場で使用(R7.9～)
6. 水素エネルギーの利活用と普及啓発	・(一社)能登スマート・ドライブ・プロジェクト協議会による水素ステーションの運営 ・いしかわゼロカーボンドライブプロジェクトによるFCVでの県内周遊(R5～)	・新規なし	・新規予定なし

## 基本方針2 環境負荷の少ない日常生活や事業活動への転換

事務局評価



項目	これまでの主な実績	R6年度 実績	今後(予定含む)
1. 日常生活における省エネ行動の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・節電エコポイント事業：5,587世帯 (R5)</li> <li>・かなざわエコフェスタ：1,629人 (R5)</li> <li>・ゼロカーボンシティかなざわPR動画制作 (R5：ツエーゲン金沢)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エコポイント：5,729世帯</li> <li>・エコフェスタ：1,731人</li> <li>・<b>ゼロカーボンシティかなざわPR動画制作（うめばちさん）</b></li> <li>・上下水道ポータルサイトの運用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エコポイント事業廃止 (~R6)</li> <li>・<b>ゼロカーボンカルタ制作 (R7)</b></li> </ul>
2. 事業活動における省エネ行動の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・脱炭素経営塾の開催(R5～)</li> <li>・やさしい買い物推進店：478店 (R5)</li> <li>・エコ推進事業者ネットワーク ※再掲</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・脱炭素経営塾：年4回</li> <li>・買い物推進店：477店</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エコネット参加事業者の拡充(石川中央圏域内)</li> <li>・環境にやさしい買い物プロジェクトサミットの開催(R7)</li> </ul>
3. 省エネ住宅や省エネ機器の導入促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エネファーム補助：10件 (R4)、6件 (R5)</li> <li>・HV給湯器補助：19件 (R4)、36件(R5)</li> <li>・断熱窓補助：46件 (R4)、176件 (R5)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エネファーム補助：1件</li> <li>・HV給湯器補助：45件</li> <li>・断熱窓補助：104件</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネ補助事業を継続</li> </ul>
4. 環境教育・環境学習の充実と環境リーダーの育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次世代エネルギーパークバスツアー：年2回(R5)</li> <li>・小学生夏休み環境学習講座：年8回 (R5)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バスツアー：年2回</li> <li>・環境学習講座：年5回</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バスツアー廃止 (~R6)</li> <li>・環境にやさしい買い物プロジェクトサミットの開催(再掲)</li> </ul>
5. 地産地消の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校給食における地場産物の使用割合：63.4% (R4)、57.7% (R5)</li> <li>・ごみ発電力を公共施設で使用 ※再掲</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校給食地場産物の使用割合：58.2%</li> <li>・ごみ発電力使用 ※再掲</li> <li>・市内水力発電所電力の使用 ※再掲</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内水力発電所電力を南部共調場で使用 ※再掲</li> </ul>
6. 公共施設における省エネ機器の導入拡大と職員の省エネ行動の徹底	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グリーン購入：91.6% (R4)、91.1% (R5)</li> <li>・公共施設LED照明導入：3,751台 (R4)、12,343台 (R5)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グリーン購入：89.6%</li> <li>・LED照明導入：2,392台</li> <li>・<b>本市初のPFI方式による一括LED化事業者決定</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PFI方式による一括LED化更新工事 (R7、約42,600台)</li> </ul>

# 基本方針3 公共交通の利用と歩けるまちづくりの推進による、人と環境にやさしい交通環境の構築

事務局評価



項目	これまでの主な実績	R6年度 実績	今後(予定含む)
1. 公共交通の利便性向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>パークアンドライド：206人 (R5)</li> <li>ふらっとバス：596,162人 (R5)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>パークアンドライド：189人</li> <li>ふらっとバス：635,102人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふらっとバスEV化 (1台、R7.4運行開始)</li> </ul>
2. 歩く人にやさしい環境整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全な歩道の整備：1か所 (R5)</li> <li>無電柱化の推進：4か所 (R5)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>歩道整備：新規1か所</li> <li>無電柱化：新規4か所</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続実施</li> </ul>
3. 快適な自転車利用環境の創出	<ul style="list-style-type: none"> <li>まちのり利用者：298,521人 (R5)</li> <li>自転車通行空間整備：2.2km (R5)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちのり：328,611人(10%増)</li> <li>自転車路：1.3km(累計45.3km)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「まちのり」継続</li> </ul>
4. マイカーから公共交通利用への転換促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>お帰り乗車券：109,163枚 (R5、8/5～3/24の土日祝+年末年始)</li> <li>パークアンドライド ※再掲</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お帰り乗車券：8,297枚 (12/28～1/7)</li> <li>バスレーン社会実験(R6.10～11)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連節バスの導入 (R9以降に実証運行)</li> </ul>
5. まちなかへのマイカー流入の抑制、定住促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>荷捌き駐車場(月平均)：1,203台 (R5)</li> <li>住宅取得奨励(まちなか/居住誘導区域)：41件 (R5)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>荷捌き駐車場：1,203台</li> <li>住宅取得奨励(新旧制度合算・まちなか/居住誘導区域)：72件</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・奨励事業の継続</li> </ul>
6. 次世代自動車の導入推進、効率的な自動車利用の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内電気自動車台数：993台 (R5)</li> <li>事業者用電気自動車導入補助：13件 (R5)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内電気自動車：1,105台 (11%増)</li> <li>事業者用電気自動車：7件</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・EV補助事業の継続</li> </ul>
7. 公用車の次世代自動車の導入拡大、職員のエコドライブの徹底	<ul style="list-style-type: none"> <li>市職員のエコドライブ研修の実施</li> <li>公用車の次世代自動車導入：15台 (R5)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>次世代自動車導入：17台</li> <li>EV充電設備：1か所</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次世代自動車への切替</li> </ul>

# 基本方針4 廃棄物の発生抑制、再使用、再生利用による循環型社会の形成

事務局評価



項目	これまでの主な実績	R6年度 実績	今後(予定含む)
1. 3R推進のための普及啓発、情報提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみ分別アプリダウンロード数 : 87,448件 (R5)</li> <li>とむろキッズの森リユース市 : 年6回 (R5)</li> <li>子育て応援リユースフェア : 3回 (R5)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アプリDL数 : 94,469件</li> <li>リユース市 : 6回 (1,581人)</li> <li>子育て応援リユースフェア : 3回 (647人)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>製品プラスチック分別 収集の開始(R7~)</li> </ul>
2. ごみの減量化・資源化の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>フードドライブ受付窓口の設置(4か所)</li> <li>堆肥回収 : 4.2t (R5)</li> <li>集団回収団体への助成 : 165団体(R5)</li> <li>ストアーくる・ステーション : 9か所(R5)</li> <li>いいね・食べきり推進店 : 175店(累計)</li> <li>やさしい買い物推進店 ※再掲</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>堆肥回収 : 3.8t</li> <li>集団回収団体 : 164団体</li> <li>ストアーくる・ステーション : 8か所</li> <li>食べきり推進店 : 181店(累計)</li> <li>買い物推進店 ※再掲</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>製品プラスチック分別 収集の開始 ※再掲</li> <li>フードロス削減ボックス の設置(R7、民間事業)</li> </ul>
3. ごみ処理施設等における発電と余熱エネルギーの有効利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>廃棄物発電 : 50,562MWh (R5)</li> <li>余熱利用 : 蒸気 16,077t、 温水 189,260m<sup>3</sup> (R5)</li> <li>林地残材混焼 ※再掲</li> <li>ごみ発電CO2ゼロ電力を公共施設で使用 ※再掲</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>廃棄物発電 : 25,595MWh</li> <li>余熱利用 : 蒸気 16,770t、 温水 231,528m<sup>3</sup></li> <li>林地残材混焼(休止) ※再掲</li> <li>ごみ発電CO2ゼロ電力を公共 施設で使用 ※再掲</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>発電/利用ともに継続</li> </ul>

# 吸収策 森林の再生と緑化の推進による吸収源の確保と熱環境の改善

事務局評価



項目	これまでの主な実績	R6年度 実績	今後(予定含む)
1. 森林の整備、二酸化炭素の吸収源対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>民有林整備助成：242.6ha (R5)</li> <li>市営造林整備：79ha (R5)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>民有林整備：215.1ha</li> <li>市営造林整備：83.6ha</li> <li><b>主伐、再造林の本格的実施 (R6～)</b></li> </ul>	・主伐、再造林の継続
2. 人材の育成、市民等との協働による適正な森林管理の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>金沢林業大学校：第8期研修生 (13名)</li> <li>森づくりサポートバンク：81団体 (R5)</li> <li>森づくり出前講座：年39回(R5)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>林業大学校：第9期生 (13名)</li> <li>サポートバンク：82団体</li> <li>森づくり出前講座：年56回</li> </ul>	
3. 斜面緑地とまちなかの自然保全、ヒートアイランド現象の緩和	<ul style="list-style-type: none"> <li>特別緑地保全地区管理奨励金交付：44件(R5)</li> <li>公共施設グリーンカーテン設置：40施設(R5)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>管理奨励金：43件</li> <li>グリーンカーテン：41施設</li> </ul>	・「グリーンカーテンキッズ・プロジェクト」の実施(R7～)

# 適応策 気候変動による影響の把握と適応の推進

事務局評価

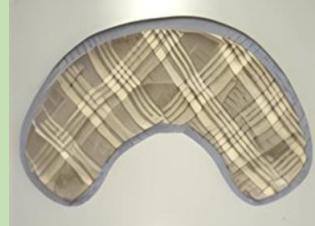


項目	これまでの主な実績	R6年度 実績	今後(予定含む)
1. 気候変動の現状とその影響把握	・各課にて気候変動への適応策調査実施(H30~)		
2. 農林水産業	・夏季高温化による野菜の生育不良、品質低下等に関する高温化対策試験(R3~)	・県と連携し、高軒高ハウスの換気などを検証	
3. 水環境・水資源	・渴水時の関係機関との協力体制確立 ・下水道事業業務継続計画における津波・水害対応に関する改定(R3)	・石川中央都市圏地下水保全協議会を開催、「金沢市地下水保全計画(第4期)」を策定	
4. 自然生態系	・金沢市固有種の保全活動 ・外来種の分布拡大抑制活動	・固有種(ハッタミミズ等)の保全 ・外来種防除の注意喚起(オオキンケイギク等)	
5. 自然災害	・水害ハザードマップの改定 ・かがやき発信講座での防災訓練等の啓発	・水害ハザードマップアプリの運用開始 ・防災拠点等太陽光発電設備等の設置 ※再掲	・防災拠点等太陽光発電設備等の設置 ※再掲
6. 健康・国民生活・都市生活	・熱中症健康被害の対処法の普及啓発 ・クールシェアスポット	・熱中症特別警戒情報の新設 ・クーリングシェルター「涼み処」の指定・設置 ・熱中症対策庁内連絡会の設置	・クーリングシェルターを民間施設にも設置(R7)

# 令和7年度 啓発事業の実施状況

## 【エコライフ講座開催事業】

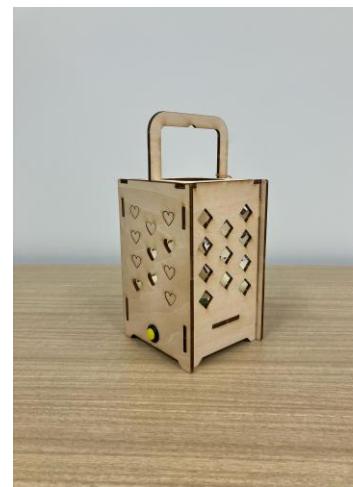
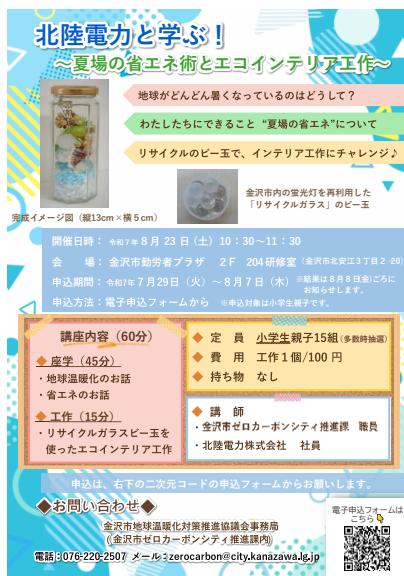
### 1. 市民環境講座

講 座	内 容	開催日	参加者数	
①衣類の3Rと布ぞうり作り	不要になった古着素材などをリメイクし、洗って繰り返し使える布ぞうりを制作		6/29	18名
②冬の省エネとカイロ作り	古米などの穀物を使って繰り返し使えるエコなカイロを制作		11/22	6名

## 2. 省エネ行動啓発環境講座

### 省エネに関する実践的な講座

講 座	内 容	講 師	開催日	参加者数
①夏場の省エネ術とエコインテリア工作	・温暖化の現状と仕組み、夏場の家電製品の上手な使い方 ・リサイクルビー玉を活用した工作	北陸電力社員、ゼロカーボンシティ推進課職員	8/23	18名
②LEDと工作教室	・あかりの役割、光るしくみ、LEDの特徴、自分でできる省エネ ・省エネLEDのランタンづくり	パナソニック株式会社社員	3/7	30名(予定)



①チラシと完成した工作

②完成イメージ

### 3. 環境出前講座

公民館、児童クラブ等に専門講師又は市職員が赴き、出前講座を開催

#### ① 講師派遣 [延べ12団体]

内 容	区 分	団 体 名	延べ団体数	参加者数
欠け茶碗クラフト、 柿渋一貫貼り作り 等	公民館	旭日、富樫、崎浦、大浦、 四十万、安原、扇台(2回)、花園(2団体)	10団体	195名
	児童クラブ	ミドリ児童クラブ	1団体	54名
	その他	才田地域サロン	1団体	30名



欠け茶碗クラフト



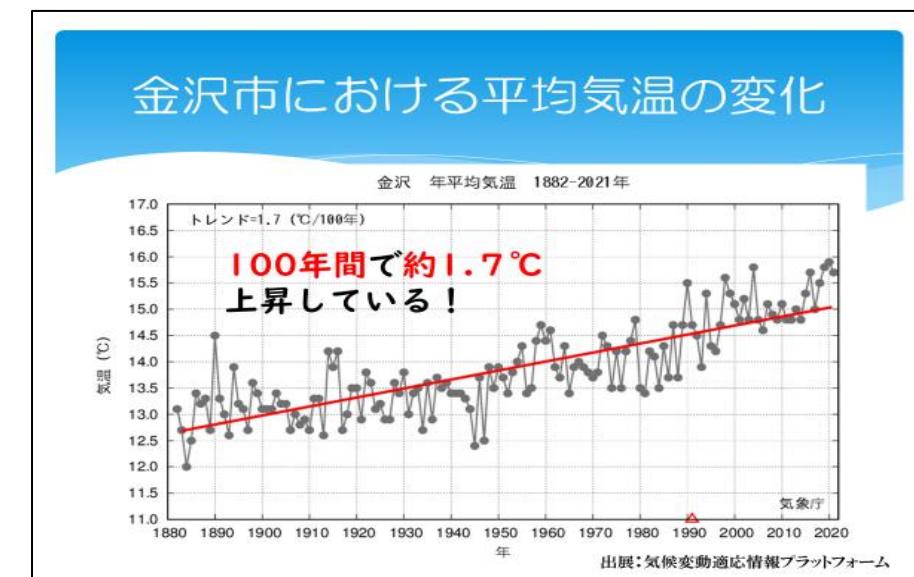
柿渋一貫貼り作り

#### <感想>

- ・欠けた茶碗や布の切れ端を活用する体験を通じて、身近なもので工夫しながら再利用することの大切さを実感した。
- ・環境への負荷について考えるきっかけとなり、日々の買い物でも環境に配慮した商品を意識して選ぼうという思いが強まった。

## ② 職員派遣 [3団体]

内 容	区 分	団 体 名	団体数	参加者数
家庭から始めようエコライフ、 地球温暖化の現状と対策	児童クラブ	新神田児童クラブ	1団体	15名
	公民館	森本公民館	1団体	30名
	その他	高砂大学校	1団体	20名



## 4. 地球温暖化講演会

地球温暖化に対し何を行うべきかを題材に、有識者を招へい

開催日	講 師	参加者数	会 場	講演時間
12/6	天達 武史 氏	125名	金沢歌劇座	90分



### <感想>

- ・天達さんの解説は一つひとつが非常に分かりやすく、楽しく聴くことができました。実験も交えた説明で理解がより深まりました。
- ・気温と気候の関係がよく分かり、非常に勉強になりました。天達さんのお人柄も素晴らしい、ぜひまた参加したいと思いました。
- ・簡単な実験やクイズも取り入れてください、子どもでもイメージしやすい内容でした。
- ・異常気象がすでに「異常とは言えない状態」になっていることを知り、地球温暖化との関係を身近に感じられました。

## 5. いしかわ環境フェア2025

環境に関する様々な展示や体験ができるフェアにブースを出展

開催日	会 場	内 容	来場者数
11/1	石川県産業展示館	本市の温暖化対策事業の紹介、子ども向け環境クイズ	
11/2	3号館	(ガチャガチャ) 等	659名



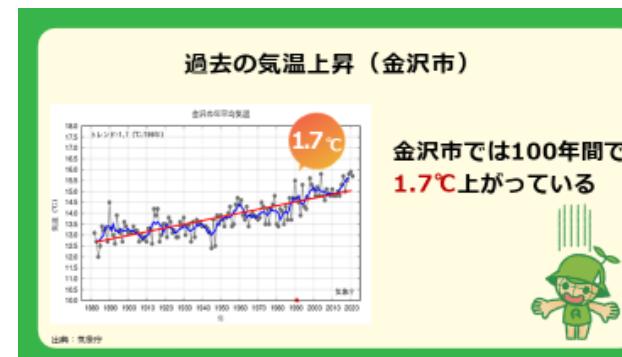
ブースの写真

## 6. 小中学生向けデジタル環境教材

温暖化の原因・現状・対策等を動画やクイズ形式で学べるデジタル教材を活用

### 利用学校、学年

浅野川小(5年)、大徳小(4年)、  
夕日寺小(5、6年)、大野町小(5、6年)、  
北鳴中(1、3年)、泉中(1年)



スライドの写真

### <感想>

- ・環境問題の導入で使用。
- 児童にわかりやすく、興味を持てた。
- ・学習のきっかけに活用。
- 教員にも使いやすい内容だった。

## 7. かなざわエコ森教室

児童団体等を対象に開催

対象	内容	団体名	開催日	参加者数
小学生を対象に活動する団体 計 5団体	温暖化や森林に関する座学、 ゼロカーボンカルタ、 環境に関する○×クイズ、 金沢産杉のネームプレート作り	みはる児童クラブ ひまわりくらぶ ほしざら学童クラブ さいおう児童クラブ 小坂児童館	7/25 8/1 8/5 8/20 11/27	29名 34名 41名 55名 42名



ゼロカーボンカルタ



環境○×クイズ



ネームプレート作り

### <感想>

- ・地球温暖化の仕組みや特徴を知ることができてよかったです。
- ・クイズやカルタが楽しく、遊びながら多くのことを学べた。
- ・家族や友だちに学んだ内容を伝え、エコについてもっと知りたいと感じた。

# 【かなざわエコフェスタ2025】

## 1. 概要

日 時	会 場	コンセプト等	来場者数
10/4(土) 10:00~15:00	金沢市役所 第二本庁舎 (エントランス、 正面緑地 2・3階会議室)	市民と温暖化対策の縁を結ぶ「エコ縁日」  こどもたちをはじめ、大人にとっても特別な日である「縁日」をテーマにして、様々な環境問題・対策を楽しく学び、親しんでもらえるイベントを企画	1,442名



チラシ

会場の様子

## 2. 主な内容

### ○ 重点企画コーナー



ペットボトルつり



射的



フリスビー



水中コイン落とし



アールちゃんやぐら



展示

## ○環境インフォメーション



## ○ガラポン抽選会



## ○エコパドルトレイン



## ○ワークショップ



オリジナルビニール傘づくり



牛乳パックで紙飛行機づくり



ペットボトルビーズでアクセサリーザーづくり

## ○企業・団体ブース



## ○リユース市

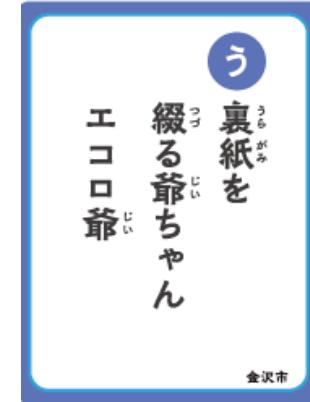
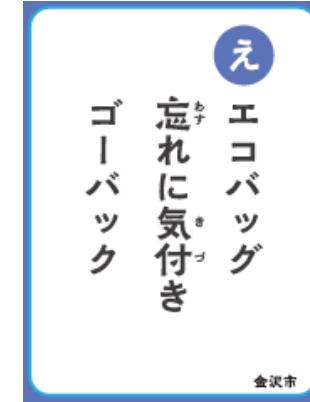
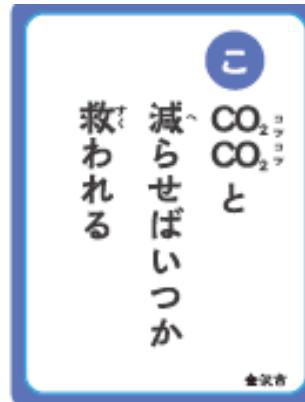


## ○飲食物販



### 3.ゼロカーボンカルタ大会の開催

- ・「e~co と川柳コンテスト」での川柳を活用して作成したカルタで、楽しみながらエコを考えてもらうカルタ大会を開催
- ・参加者 25名(小学1~6年生)



カルタのデザイン

川柳の例



大会の写真

## 4.「ごみを減らそう！ポスターコンクール」の作品展示

「ごみの減量」をテーマにポスター作品を募集し、応募作品の展示を通して普及啓発(ごみ減量推進課)

## 5. ゼロカーボンシティかなざわ公式Xフォローアップキャンペーン

環境講座等を周知する公式Xのフォロワー数を増やすため、フォローしてくれた方にその場でスタンプラリーのスタンプを付与



公式X



スタンプラリー



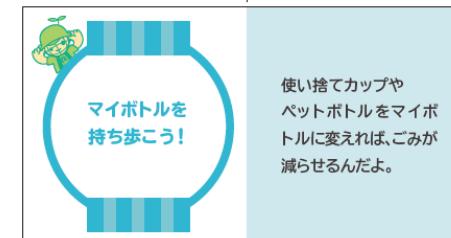
景品

## 6. エコガチャの実施

- 会場で得た学びを実践につなげる企画として、エコガチャを実施
- カプセル内の「エコ豆本」から、ゼロカーボンにつながる豆知識を学習



エコガチャ



エコ豆本

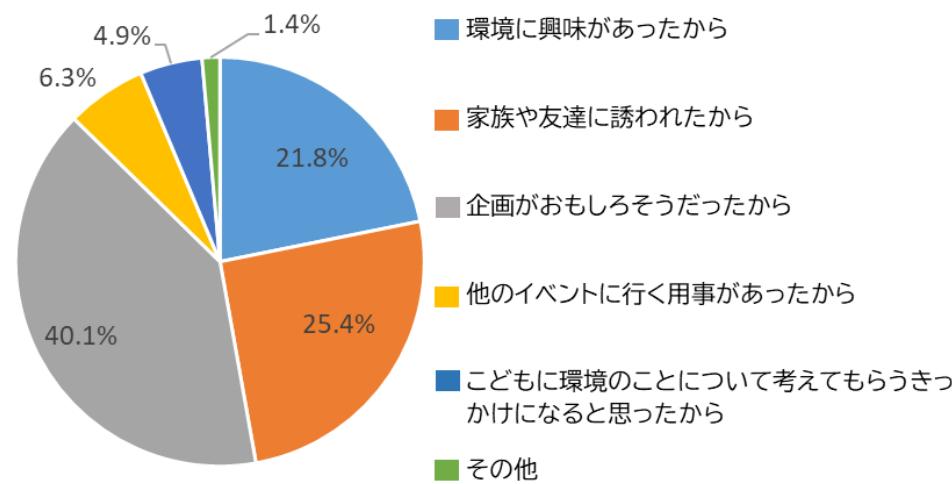


## 7.アンケート

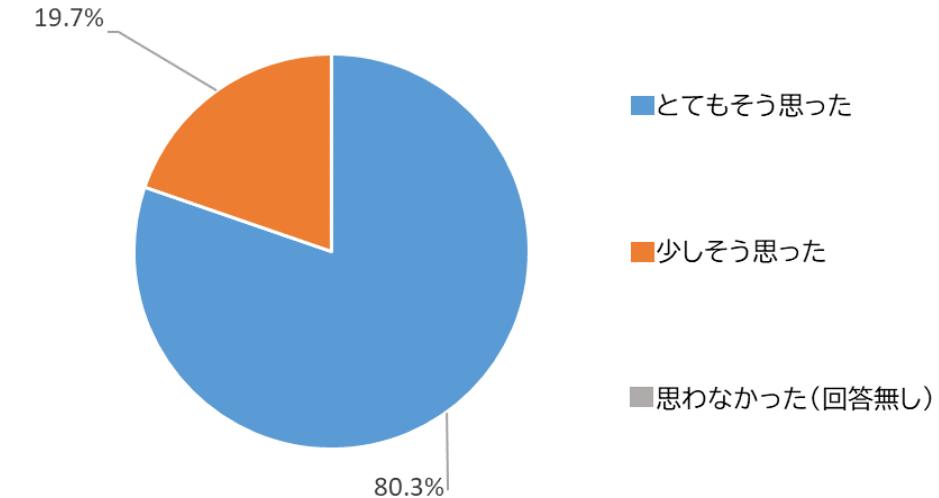
- ・参加者の満足度や次年度に向けた改善点を把握するため、アンケートを実施
- ・回遊性向上のため、会場内にアンケートQRコードを設置

回答者:142名

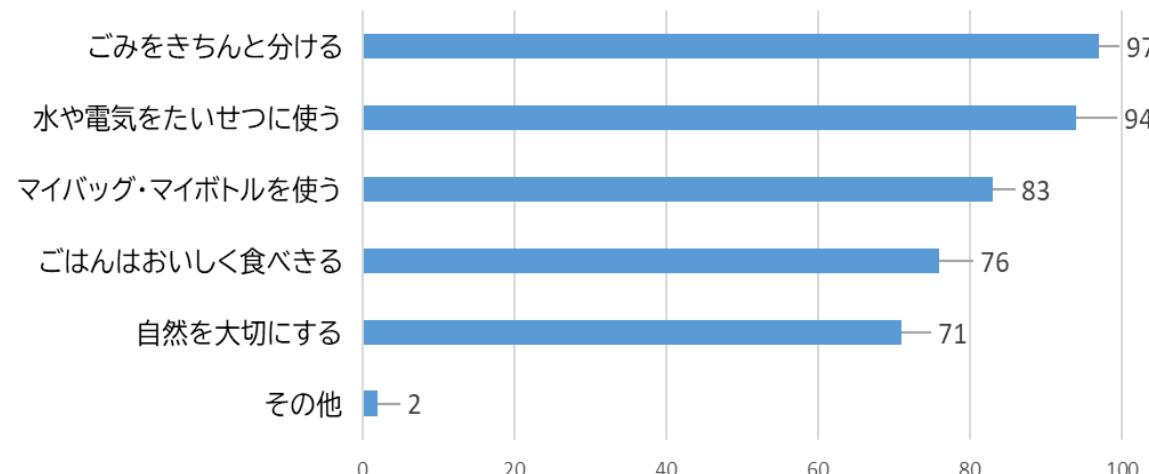
### ①参加したきっかけについて、最もあてはまるものを教えてください



### ②今日のイベントで環境を大切にしようと思いましたか



### ③今後取り組みたい活動を教えてください(複数選択可)



### ④良かった点・改善してほしい点、新たに学んだこと等

- ・縁日や手作り体験など、子供が楽しめるイベントがたくさんあってよかったです。
- ・子供にも分かるワードや物で学ぶことができ、とても身近に感じた。
- ・もう少し楽しみたい。時間が足りなかった。
- ・新しい学びは少なかった。
- ・ワークショップの当日枠をもう少し作って欲しい。少し遅れたら参加できない。子連れは時間通りには動けない

# 令和8年度事業(案)

## 1. 協議会の体制及び開催回数

区分	主な活動内容	開催回数
協議会	各部会の報告案件に対する全体協議 令和8年度事業の企画、検討、実施 令和9年度事業の企画、検討 <b>計画概要(案)、骨子(案)、計画(案)の協議</b>	2回→3回 (5月、11月、1月)
部会	事業企画部会 啓発事業や環境学習等の企画、実施 • 啓発事業の開催準備 • 新規啓発事業の検討や既存事業の見直し	1回 (8月)
	計画推進部会 地球温暖化対策に係る計画の進捗状況の管理、評価等 • 金沢市地球温暖化対策実行計画の進捗管理、評価 • 本市の温室効果ガス排出量(2024年度)等の確認、助言 <b>計画骨子(素案)に関する協議、パブコメ結果報告</b>	1回→2回 (10月、1月)

## 2. 内容

### (1) 令和8年度啓発事業

【令和7年度】

事業名	実施形態
市民環境講座	座学・体験
省エネ行動啓発環境講座	座学・体験
環境出前講座	座学・体験
地球温暖化講演会	座学
いしかわ環境フェア	展示・体験
デジタル環境教材	配布
かなざわエコ森教室	座学・体験
ゼロカーボンカルタ	体験

- ・一部、内容類似や集客不足の講座あり
- ・2030年度短期目標が近づく中、より効果的な内容とすべき
- ・今後ターゲットとすべき、若者・子育て世代への意識醸成が必要



【令和8年度】

区分	事業名	方向性	理由等
一般	市民環境講座	廃止	効果的な事業展開が困難
	省エネ行動啓発環境講座	廃止	若者世代等への啓発強化 →親子向けに内容変更
	環境出前講座	開催回数増	申込・ニーズが多い
	地球温暖化講演会	継続	より専門的な知識を習得
	いしかわ環境フェア	継続	環境意識の高い層向け
親子	こども体験型イベント	新設	子育て世代に体験を通じて意識醸成・実践を図る
子ども	デジタル環境教材	継続	教育現場にアプローチ
	こども環境講座 ①かなざわエコ森教室 ②こども環境教室 (座学+ゼロカーボンカルタ等)	拡充	未来を担う将来世代に対し、早い段階で環境意識を啓発

## (2) 新規・改正事業の変更点等

区分	事業名	概要	主な変更点
一般	環境出前講座	地域団体に専門講師を派遣し、環境問題について学べる機会を提供	開催回数増 年10回→年15回程度
親子	こども体験型イベント	親子で一緒に環境問題について楽しく学び、考え方体験できるイベント	新設 イベントを通じて親子で環境問題を学び、身近な課題としての理解を深める
子ども	こども環境講座	児童クラブ等で出前講座を開催し、地球温暖化や森の役割等を解説	拡充 エコ森教室とこども環境教室の開催、民間企業による出前講座

## (参考) こども体験型イベント

環境問題について親子で一緒に楽しく学び、考え方体験できるイベント

開催時期	会場候補	参加者
夏休み期間中 2回	教育プラザ富樫	各回 親子25組

### イベント内容（案）

環境クイズ	プラスチック調査	発電体験	エコ工作
温暖化問題を自分事として理解するようクイズを交えて解説  	身近な生活用品に含まれるプラスチックを見つけ出し、3Rについて学ぶ  	人力発電で発電の大変さを体験し、電気の大切さを学ぶ  	環境に配慮した工作ワークショップを行う  

### (3) かなざわエコフェスタ2026

- ・令和8年10月に金沢市役所第二本庁舎で開催予定
- ・見るだけでなく、体験することができる内容で、環境問題への理解を深めるイベント

内 容	詳 細
省エネや3Rなど環境問題に関する展示	気候変動、温暖化対策等をわかりやすく紹介
団体・企業の出展	環境に配慮した事業活動をPR
エコ工作ワークショップの開催	<ul style="list-style-type: none"><li>・廃材を利用した工作教室</li><li>・参加枠の拡充を検討</li></ul>
ゼロカーボンカルタ大会の開催	<ul style="list-style-type: none"><li>・ゼロカーボンにちなんだオリジナルカルタを活用</li><li>・小学1～3年生を中心に募集</li></ul>
市主催の同日及び近日開催イベントとの連携 等	<ul style="list-style-type: none"><li>・事前の広告物等への開催情報の掲示</li><li>・当日看板等の設置</li></ul>